

**国立・国定公園内の地熱開発に係る優良事例形成の円滑化に関する検討会
検討の経緯と予定**

■検討会について

<目的>

国立・国定公園内の地熱開発に係る優良事例の形成を円滑に進めるため、自然環境や景観への影響低減や合意形成に資する取組の考え方を整理するための助言を得ることを目的とする。

<検討事項>

- (1) 平成 24 年通知で示した「優良事例の形成」の考え方に関する事項
- (2) その他目的達成のための必要な事項

(以上、検討会設置要綱より)

■経緯と予定

日程	開催回数	検討内容	話題提供
3/20	第 1 回	○地熱開発の現状と課題	○地熱開発の現状と政策要望 (日本地熱協会) ○空中物理探査の概要 (JOGMEC)
4/23	第 2 回	○優良事例形成の円滑化に向けた考え方 ・立地選定段階での環境配慮の考え方 ・空中物理探査を実施する際の希少猛禽類への配慮の考え方 ・高さ規制の考え方 ○その他の課題等について ・国立・国定公園内での地下資源活用について	○エコロジカル・ランドスケープ手法で地熱発電所の優良事例を作る(小川委員) ○国立・国定公園の現代的役割 (日本自然保護協会)
6/23	第 3 回 (今回)	○優良事例形成の円滑化に向けた考え方 ・優良事例形成に向けて必要な検討の観点 ○その他の課題等について ・国立・国定公園内での地下資源活用について	—
7/30	第 4 回	○「通知の解説」(案) とりまとめ	—